

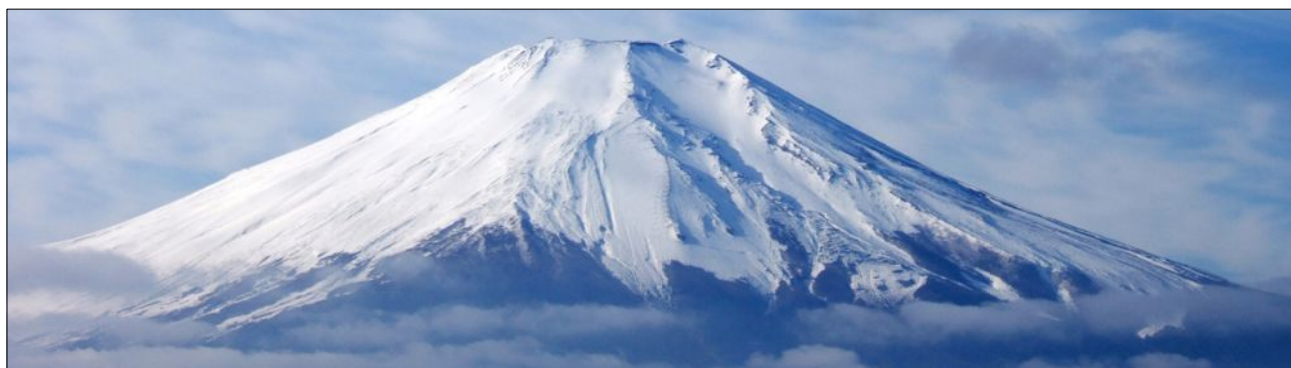
新産会



新世代産業研究会／発行
発行責任者 山田茂樹
編集責任者 他力博
平成23年1月1日発行

共に国際社会を生き抜く、一期一会

<http://www.shinsankai.gr.jp>



新年卯年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。平成23年兎年が会員の皆様方にとって良い年でありますように心からお祈りを申し上げます。

昨年は内外ともに動きの激しい一年でありましたが会員の皆様には、新産会諸行事に格別のご理解とご協力をいただきまして、改めて心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は政権交代より、民主党鳩山首相の普天間基地問題に端を発し、日米安保の揺らぎによる、中国の尖閣列島問題（日本固有領土）、ロシア首相の北方領土視察などにより、更に国内経済の停滞が起こり、年末には北朝鮮による韓国国土の砲撃により日本国民は、近隣アジア諸国の脅威に驚かされ新しい年を迎えましたが、我々日本国民がまずは、安全安心な日常生活が出来、子どもたちの健全な育成が出来ます事を望みたいものであります。

その為にも、我々中小企業経営者が力を合わせ、政治、経済、教育、福祉の諸問題へ今こそ各方面への具申が大切かと思う次第であります。

そして、日本の中心に所在する我々の愛知県、名古屋市地域の経済、雇用問題は依然厳しさが続いており、今年は知事選、名古屋市長選、全国統一地方選などが有り、とりわけ政令都市としての初めてのリコールが成立する事による名古屋市議選が行われる見通しであります。我々はこれらに注視を致し、会員各社の更なる飛躍に結び付けていかなければならないと思います。

私が、新産会会長として5年目を迎え、この間会員の皆様の暖かいご支援、ご協力により会の運営が継続でき、そして、新しく様々な分野からも新規会員の方にご入会を頂きました。新産会発足は1975年4月でありますので、今年は37年目を迎えるわけですが、この歴史と伝統ある会が末永く栄えます事を御祈り致し年頭の挨拶といたします。



会長 山田茂樹

クリスマス会のご報告

新産会2010年最後のイベントとして「クリスマス会」を開催いたしました。
12月18日土曜日午後6時より中区錦3丁目、イタリア料理&ライブハウス「ルース」にて行いました。イタリア人コック2人による本格的イタリア料理に舌つづみを打ちながら、会長山田からの「メリークリスマス」の乾杯～始まり、天才マジシャン「ダンジョンソノダ」の華麗なる手技、口技、目技が冴え冴っていました。



その後、当日メインのクリスマスケーキは久屋スイーツ「ノムサン」より新産会の為に特別に作って頂いたもので、キャンドルサービスを参加者みんな囲んで記念撮影。



会も佳境に入ったところで、クリスマスソング&ジャズソングをジャズシンガー牛嶋としこと新進気鋭の男性ピアニスト田崎氏のセッションが参加者全員の心を包み込みました。

最後に参加者家族単位を中心に近況紹介などを致し、名残惜しい夜を閉じました。



クリスマス会参加者 18名（写真に鬼頭さん家族、宮田さん他の方（女性ご友人お二人）が画像ブレの為、未掲載の事お詫びします）
(25期 山田 茂樹)

予告 次回理事会開催時の講演会

○日 時 平成23年1月11日(火) 午後6時～

○場 所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) 15階

○講 師 名古屋市議員 中川たかもと (自由民主党)

○演 題 「愛知県知事選&名古屋市長選&統一地方選の行方を読み明かす」

※理事会終了後、新年会を午後7時45分より「英(はなぶさ)」にて開催いたします。(会費5,000円程度)

ご友人などの参加も歓迎いたしております。一般会員の皆様もぜひご参加ください。

新春を迎えて

愛知県知事 神田真秋



あけましておめでとうございます。

県民の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、地域の総力を挙げて取り組んでまいりました、二つの大きな事業、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2010」と「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」を成功裡に終えることができ、本県にとりまして大きな節目の年となりました。県民の皆様方のご支援、ご協力に対しまして、改めて心より感謝申し上げます。

県としましては、これらの成果も踏まえ、地域づくりの羅針盤となる「政策指針2010 - 2015」と持続可能で質の高い行財政基盤の確立を目指す「愛知県第五次行革大綱」を車の両輪とし、県民の皆様方の日々の暮らしを守る取組はもとより、地域の将来にも目を向け、明日の愛知に繋がる歩みを着実に進めていかなければならないと考えております。

このため、まずは、県民の皆様方の安心・安全を支える社会づくりに向け、福祉、医療、健康に関する施策を総合的に推進するとともに、雇用対策や地震防災対策、治安対策などを積極的に進めていくことが必要であります。

また、本県の活力を支える産業力をさらに強化するため、中小企業対策をはじめとして、自動車産業の強化や航空宇宙産業などの次世代産業の育成・振興、さらには若年層の就労促進など戦略的な施策展開を図るとともに、将来の愛知の飛躍の基盤となる社会資本の整備や人づくりにも力を注がなければなりません。

この地域の経済・雇用環境は厳しさが続いており、本県の財政状況も引き続き大変厳しい状況にありますが、こうした中にあっても、足元を見据えて、県政の諸課題にしっかりと取り組んでいかなければならないと考えております。

私が、知事として県政に携わるようになってから12年、多くの県民の皆様方のご支援をいただき、愛知万博の開催、中部国際空港の開港を大きな契機としながら、愛知の総合力を高めるための取組を全力で進めてまいりました。こうして培われた力を、さらに未来へ繋げるため、引き続き、愛知県政への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成二十三年元旦